

## 第4学年 英語科学習指導案

令和4年11月4日（金）第5校時  
4年A組 児童数24名  
指導者 田村なつみ Cherish Warden

1 単元名 Do you have an emergency bag?  
(Let's Try! 2 Unit5 Do you have a pen? 文部科学省)

2 単元の見積

友達に文房具について伝えたり、高知に来ている留学生に非常用持ち出し袋の中身について伝えたりするために、文房具など学校で使う物や非常用持ち出し袋の中身について、相手に伝わるように工夫しながら話すことができる。

3 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 「発表」	<知識> 文房具などの学校で使う物や非常用持ち出し袋の中身の言い方や、Do you have ~? I have ~.の表現について理解している。 <技能> 文房具などの学校で使う物や、非常用持ち出し袋の中身を Do you have ~? I have ~.を用いて、話す技能を身に付けている。	友達に文房具について伝えたり、高知に来ている留学生に非常用持ち出し袋の中身を伝えたりするために、文房具など学校で使う物や非常用持ち出し袋の中身について、相手に伝わるように工夫しながら話している。	友達に文房具について伝えたり、高知に来ている留学生に非常用持ち出し袋の中身を伝えたりするために、文房具など学校で使う物や非常用持ち出し袋の中身について、相手に伝わるように工夫しながら話そうとしている。

4 単元設定の趣旨

本単元では、児童の身近な文房具で I have ~.等の言い方に慣れ親しんだ後に、非常用持ち出し袋の中身を同じ I have ~.等を用いて表現する。学習を通して、I have ~.を日常でも使える表現の一つとして身に付けられるようにしていきたい。単元の前半では、文房具などの学校で使う物について、I have ~.を使って言い方の練習をし、その中から自分が持っている、もしくは持ちたい筆箱の中身を伝えたり、先生に贈る筆箱の中身を考えて紹介したりする。単元の後半では、非常用持ち出し袋の中身を I have ~.を使って伝える。単元のゴールでは、国際交流で定期的に交流している高知大学の留学生に向けて、非常用持ち出し袋の紹介動画を贈るという場面を設定し、一人ひとりが目的をもって準備している持ち出し袋について伝えることを目指す。非常用持ち出し袋の中身に関する単語は4年生にとって聞きなれない語句になるため、英語の時間だけでなく、総合的な学習の時間で出合わせ、日々触れていくようにする。繰り返し I have ~.を用いて表現する中で、どうしてその物を持つのか、自分の考えや思いをもった英語になるように仕組んでいきたい。

本学年児童は、1学期から総合的な学習で防災学習に取り組んでいる。児童の興味関心は非常用持ち出し袋に強くあり、クラスみんなが共通して持っておきたい物と人それぞれ欲しい物が異なることをよく理解している。文房具という身近な物から、非常用持ち出し袋の中身を英語で表現できる喜びを感じたり英語を身近に感じられたりすることだろう。一人ひとりが表現することで、英語を通して持ち物の違いから多様性を認めたり、違いの面白さを感じたりしていくことを期待する。

5 義務教育9年間（小・中学校）における学びのつながり 【防災】

学年	領域	単元（題材とのつながり）	Can-Do のつながり
4年生	【話すこと】 （発表）	Unit5: “Do you have a pen?” 防災バッグに入っているもの	イ) 自分の持っている文房具や非常用持ち出し袋について、人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。
	【話すこと】 （発表）	Unit8: “This is my favorite place.” 避難場所を教えてあげよう	ウ) お気に入りの場所や避難経路について、写真等を見せたり案内したりしながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。
5年生	【話すこと】 （やり取り）	Lesson5: “Where is your treasure?” 避難所までの道を教えてあげよう	ウ) 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、前もって準備し言い慣

			れた簡単な語句や基本的な表現を用いて質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。
6年生	【話すこと】 (発表)	Lesson4: “Welcome to Japan.” 防災について教えてあげよう Lesson7: “See the world” 防災について教えてあげよう	イ) 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。

6 単元の指導計画と評価計画（7時間）

時	目標	主となる学習活動	評価規準		
			知技	思判表	態度
1	文房具などの学校で使う物や持ち物を紹介するときの言い方を知る。	○Teacher’s Talk 筆箱の中身を聞き、筆箱の中身が何か言ったり数を数えたりする。 ○文房具などの学校で使う物の言い方を知り、I have ~.の表現の言い慣れをする。 ○ビンゴゲームを通して、ALTに問われるDo you have ~?を聞き取り、それに対してYes, I do./No, I don’t.と答える。			
2	自分が持っている文房具などを伝えることができるようにする。	○【Let’s Chant】 Do you have a pen? ○カード・ディスティニー・ゲームを通して、文房具を持っているか質問したり、それに対して答えたりする。 ○自分の筆箱の中身を、色や形などお気に入りの理由を加えて伝える。			
3	その人に合う文房具や学校で使うものなどを選び、自分の考えを伝えることができるようにする。	○【Let’s Chant】 Do you have a pen? ○Small Talk 3 ヒントクイズ ある文房具について、色や形などのヒントを与えながら相手に答えてもらう。 ○<校長先生/理科専科/3年担任>の先生に合う文房具を選び、選んだ理由を加えて This is for you. と伝える。			
4	I have ~.等を使って、自分の持ち物を紹介することができるようにする。	○【Let’s Chant】 Do you have a pen? ○Small Talk 3 ヒントクイズ ある文房具について、色や形などのヒントを与えながら相手に答えてもらうやり取りをする。 ○I have ~.等を用いて、いろいろな持ち物について指導者が話すのを聞いて、文房具や学校で使うもの以外の身の回りの物でも I have ~.を使って表現できることに気付く。 ○世界の子どもたちがかばんの中に持っている物を知り、自分たちの持ち物と比べる。 ○自分のカバンの中に入っている物などについて、I have ~.等を用いて伝える。	発	発	発
5 (本時)	自分の非常用持ち出し袋の中身を話すことができるようにする。	○【Let’s Chant】 Do you have a pen? ○Small Talk 旅行に持って行く物 TOP3 旅行に持って行きたい物について、I have ~.を用いてペアで伝え合う。 ○Teacher’s Talk バッグの中身を聞き、I have ~.を用いていろいろな持ち物について表せることを知る。 ○自分の非常用持ち出し袋の中身を端末機で示しながら I have ~.で伝える。			

6	おすすめの非常用持ち出し袋の中身を伝えるために、伝える内容を決めて、友達に話すことができる。	○【Let's Chant】 <i>Do you have a pen?</i> ○Small Talk 無人島に持って行く物 TOP3 無人島に行くとなったときの持ち物について、I have ~.を用いてペアで伝え合う。 ○自分の非常用持ち出し袋について、ペアで紹介する。 ○話す順番や伝え方の工夫を考える。			
7	非常用持ち出し袋の中身について、留学生に伝わるように工夫しながら話すことができる。	○【Let's Chant】 <i>Do you have a pen?</i> ○This is my emergency bag.の紹介動画を撮影する。 ○単元全体の学習を振り返る。	発	発	発

## 7 本時の指導（5 / 7 時間目）

### (1) 本時の目標

自分の非常用持ち出し袋の中身について伝えることができるようにする。

### (2) 本時の評価規準

非常用持ち出し袋の中身について、相手に伝わるように工夫しながら話そうとしている。

※本時では記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。

### (3) 展開

時間	学習活動	○指導上の留意点 ■本時の評価規準【方法】
4分	1 挨拶をする。 2 【Let's Chant】 <i>Do you have a pen?</i>	○明るい雰囲気が始まるよう声をかける。 ○チャンツを通して、 <i>Do you have ~? — Yes, I do. / No, I don't.</i> の表現に聞き慣れさせる。
10分	3 Small Talk “旅行に持って行く物 TOP 3” ・旅行に持って行く物は何か、最上位3つを取り上げ、ペアで伝え合う。  4 Teacher's Talk ・ALTの非常用持ち出し袋の中身を知る。 ・ALTの友達の災害に対する意識を紹介してもらおう。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;">This is my emergency bag. I have water and food. I have a radio. I have a band - aid. And I have a blanket. Do you have a blanket? / How about you?</div> 5 2つ目の単元目標を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">高知に来ている留学生に非常用持ち出し袋の中身について伝えよう。</div>	○テーマに沿って自然にI have ~.を使って伝え合うことができている様子を評価する。 ○Small Talkを通して、友達との持ち物の違いに驚きや面白さを感じさせる。  ○ALTが持っている非常用持ち出し袋の中身について話す。合わせてALTの友人は防災についての意識が低いことに気付かせ、関わりのある交流してきた留学生に非常用持ち出し袋の紹介をすることを、単元の目標にすることを提案する。  ○相手意識を持たせたり、何のために伝えるのかという目的を意識させたりする。
	6 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">自分の非常用持ち出し袋を友達に紹介しよう。</div>	○単元の目標に向かってどんなことをしていけばいいか児童と考え、本時のめあてを共有する。
25分	7 非常用持ち出し袋の中身を紹介する。 ①中身についての言い方を知る。 ・キーワードゲーム	○難しい単語が多いが、みんなが持っておきたい物(☆)を中心にキーワードゲームを行いながら聞き慣れ、言い慣れしていくよう

	<p>・ 端末機を用いたカード当てゲーム</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>☆みんなが持っておきたい物 I have water and food / a radio / a flashlight / band - aid / masks / a smartphone/ a phone charger / an emergency toilet.</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>★上以外で持っておきたい物 I have clothes / a towel / glasses / alcohol / batteries / a blanket / a sleeping bag/ hot pack.</p> </div> <p>②ペア（隣）で伝え合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>This is my emergency bag. I have bottled water and food. I have a radio. And I have a blanket. Do you have a blanket? / How about you?</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p><b>中間指導</b></p> <p>相手に伝わるように</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端末機を見せながら話す</li> <li>・ Clear voice で話す</li> <li>・ 数字を示す</li> <li>・ 相手の反応を見る</li> </ul> </div> <p>③ペア（前後）で伝え合う。</p>	<p>にする。</p> <p>○みんなが持っておきたい物（☆）以外で持たたい物について（★それ以外で持っておきたい物）は児童に問いながらその都度提示するようにする。</p> <p>○事前に、準備していた持ち出したい物について、端末機を操作しながら、ペアで伝え合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>中間指導 <span style="display: inline-block; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px 10px;">再構築を促すための共有</span></p> </div> <p>○相手に伝わるようにどんなことを意識したか全体で共有する。</p> <p>○中間指導で出た工夫できることから児童一人ひとりに、次のペアトークではどんなことを意識するか決める時間を与え、次のペアトークへと進める。</p> <p>■非常用持ち出し袋の中身について、相手に伝わるように工夫しながら話そうとしている。【行動観察・振り返り（端末機）】</p>
6分	<p>8 振り返りをする。</p> <p>9 挨拶をする。</p>	<p>○どんなことが言えるようになったかを振り返らせ、今後の学習への意欲づけを行って終える。</p>